

H27年度 第2回安芸地域アクションプランフォローアップ会議の概要

日時：2月9日（火）14:00～16:30

場所：安芸総合庁舎 2階大会議室

1 議事等

(1) 産業振興計画の戦略等（案）について

- ・第3期産業振興計画の戦略等（案）について説明

(2) 第3期産業振興計画における安芸地域アクションプラン（案）について

- 1) H28年度安芸地域アクションプランの追加・削除・拡充等（予定項目）について
 - ・追加3件、削除2件、拡充等5件について説明
 - ・案について了承された
- 2) H28年度安芸地域アクションプラン（案）について
 - ・全31項目について説明
 - ・案について了承された

(3) 産業成長戦略について

- 1) 移住促進分野のバージョンアップの方向性について
- 2) 歴史を中心とした博覧会の開催について

2 意見交換

<産業振興計画の戦略等（案）について>

- ・特になし

<第3期産業振興計画における安芸地域アクションプラン（案）について>

○H28年度安芸地域アクションプランの追加・削除・拡充等（予定項目）について

・（削除：No.7 木質バイオマス活用の促進）削除に異論はないが、今までペレットボイラーの普及を進めてきて、ペレットがなくなると、農家はボイラーを使わずにハウスに置いたままになる。ペレットが大口事業所の発電の方に流れ、小口の農家の軒先には届いていないのが現状。地元でしっかりとボイラーがあるのに使えないということにならないよう配慮をお願いしたい。

→原木の確保ができるよう県としても対応する。

○H28年度安芸地域アクションプラン（案）について

・（No.19 世界ジオパーク認証を活かした観光の振興）ジオ関連商品開発の取り組みは進めているが、大きな目玉には育っていない。事業の概要として載せているのであれば、主な内容の中にも商品開発があってもいいのではないか。

→商品は旅行商品という意味。主な内容には「ジオツアー・体験プログラムの推進」として組み込んでいる。

・今後、農協が生き残っていくためには農協同士の連携が必要。生産者と加工業者を地域間で繋ぐなどの連携が必要であると思うが、この計画ではそれが見えない。

・産業クラスターに取り組むにも連携しないとできない。それぞれの事業者のノウハウを組み合わせることで、クラスターとして整っていくのではないか。

→地域アクションプランは、地域本部と各市町村が協議して作成しているため、市町村をまたいだ計画を作ることを想定していなかった。事業を進めるうえでは今後とも、どうすれば生産性を高めることができるかという視点で、市町村を越えた連携を考えていく。

・(No. 17 安芸地域の観光振興の推進) 広域観光組織は、どのような取組を行うのか。市町村の負担金を原資としてビジネスをするのか、観光振興のブラッシュアップを主にするのか。また、各観光協会は補助金に頼らないよう自立することを考えている。広域観光組織と連携することがきちんと検討されているのか。

→東部博でできた体験メニューなどをブラッシュアップし、それを続けていくことが重要であり、そのためには広域的な組織が必要である。広域観光組織は、市町村をまたいだ旅行商品づくりができるので、地域の観光協会と役割分担し、広域観光組織が舵をとっていく。また、各観光協会によって事情が異なるので、連携の仕方は実際の取り組みの中で検討していけたらと思う。

<産業成長戦略について>

○歴史を中心とした博覧会の開催について

・博覧会でのガイド等の人材育成についてどう考えているか。また、高知は歴史資源が石碑だけとなっているような場所が多い。そういった場所でのガイドは、かなりの知識を持ち合わせていないと、観光客のリピーターが増えないのではないか。

→現在ボランティアガイドの育成を進めている。また、ガイドだけでなく、観光サポートアプリについても活用していく。

・大政奉還や明治維新に絡んだ歴史資源を持っていない地域については、どのような考え方をすれば良いか。

→幕末から明治維新辺りの関連を幅広く考えていただいたうえで、それも難しい地域は、歴史や文化の磨き上げという捉え方で、クラスター形成に取り組んでいただきたい。

○移住促進分野のバージョンアップの方向性について

・東京よりも勤労者世帯の黒字額が高い。また、家賃額が実態とかけ離れている。いい数字ばかり出してPRして、来てみてがっかりされないように、悪いところも出しながら、高知県の本当の魅力を探し出してアピールするべきではないか。

→出典については、総務省のデータを使っており、世帯平均を記載している。移住相談会などでは、各自治体の職員が、空き家があまり新しくない、道が良くないなどの状況もきちんと伝えている。資料の使い方については気をつけながら、様々な角度から高知を意識してもらえようなPR活動を展開していきたい。

■お問い合わせ先

高知県産業振興推進部計画推進課（地域産業担当）

電話 088-823-9334

FAX 088-823-9255

メール 120801@ken.pref.kochi.lg.jp